

光葉ワーキングクラブメールマガジン

<2014年12月号>

93号 2014.12.01 配信

例年になく全国的に寒さが厳しい師走の入りになりました。振り返りますと、今年は関東甲信越の大雪、日本全土に大型台風の襲来、広島県地域の土砂災害、御嶽山の噴火、長野県北部の地震など災害が多くありました。来年は災害のない年であることを願っております。

学園はヒマラヤスギに加えて、今年は正門通りから旧体育館前までのつつじにも明かりが灯され、イルミネーションがとてもきれいです。是非ご来校されて、美しい光の綾なす風情をご鑑賞ください。

メールマガジン読者の皆様、くれぐれも健康に留意されて良い年をお迎えください。
来年もメールマガジン「広げよう光の葉」への投稿をお待ちしています。

■学園たより

- 学園の冬季休暇は以下の通りです

大学キャンパス 12月23日(火・祝日)～1月8日(木)
12月28日(日)～1月3日(土)は学園一斉休暇
大学図書館 12月26日(金)～1月5日(月)
同窓会事務局 12月23日(火・祝日)～1月7日(水)

■同窓会便り

- 秋桜祭11月8日(土)・9日(日)に参加しました。

パネル展示

「創立者人見圓吉先生に連なる人々 その2」(家政系)

「初秋のヨーロッパ研修旅行 8日間報告 一人見楷子名誉理事長訪ねて In Wien」(写真展)

「合同ワーキングネットワーク講演会報告」

その他、バザー、喫茶、子どもコーナーと、会員の皆様のご協力により、多くの来場者を迎えることができ、大盛況のうちに幕を閉じました。ありがとうございました。

- 『キムチ作り教室』が、12月03日(水)、池田文江氏(1961年 初等教育学科卒)を講師に迎えて行われます。35名が参加されます。

みかん狩りのご案内

日 時：12月10日(水) 10:30(時間厳守) 小雨決行
集合場所：昭和女子大学東明学林 神奈川県足柄上郡大井町山田字道津1868
参加費：500円(現地で集金)
申込み：Fax 03-3411-4066 Mail dousokai@swu.ac.jp
申込〆切：12月3日(水) 16:00まで

■広げよう光の葉

金平 廣美さん

1975年短期大学部初等教育科卒

学生時代は大学構内にあった葵寮で1年間を過ごしました。寮の門限は平日7時、土日は9時でした。寮には寮監と寮姉さんがいて門限や規則を厳しく指導されました。就寝前にお部屋点呼があり消灯時間や起床時間も決まっていました。お部屋は畳の部屋に小さな机があって8畳のスペースに4人で生活しました。遅くまで起きているときは机の上の蛍光灯を点けて迷惑がかからないようにしました。テレビもなく暖房はストーブだけでした。

現在の人見記念講堂のところに寮が10棟ぐらいあったと記憶しています。ある時、寮の合唱祭があり寮ごとに合唱をして発表をすることになりました。初等教育科ということもあり葵寮の指揮者に推薦されました。曲はバート・バカラックの「雨にぬれても」を選びました。寮生がカラフルな傘を持って踊りながら合唱したユニークな演出がうけ特別な賞を頂きました。また、人形劇同好会に入り2年生で部長になりました。発泡スチロールやウレタンを使って人形を作り保育園や小学校で上演しました。2年間で、教育実習や採用試験があり忙しい学生生活でした。採用試験は、東京都と静岡県に合格しました。親の希望で地元に戻り、静岡県熱海市の網代小学校に音楽と家庭科の教師として採用されました。寮での合唱の指導が子どもたちを指導するときに役立ちました。

網代は小さな漁村の町で全校生徒は300人ぐらいの小さな学校でした。2年後、市内の大きな学校に異動、そこで代替教員に来ていた主人と出会いました。主人の東京の学校への移動とともに退職し結婚、そして産休代替教員として働きました。2人の子供に恵まれ、それから10年間は専業主婦でしたが、下の子が幼稚園に入ったのを機会に、また産休代替教員として復帰しました。主婦をしていた自分にとっては一大決心でした。教育費や住宅ローン、生活費で家計は火の車で頑張るしかないと決断しました。下の子は送り迎えができなくなり幼稚園から保育園に変わりました。

クラスの子供達からは「先生は本当の先生じゃない。サンキュー先生だ。僕たちの先生は〇〇先生だ」と言われたことがショックで、もう一度採用試験を受けてみよう家事の合間に、勉強を始めました。何度か挑戦し3度目に補欠合格しました。43歳でした。補欠合格ということで半ばあきらめていたとき私を採用してくださったのが世田谷区立桜丘小学校の校長先生でした。43歳の新採用ということで不安でしたが、校長先生が昭和女子大の出身ということでものすごく頼もしくまた嬉しく思いました。

今、義母と主人の実家で生活していますが、自分の健康のためと生活に楽しみを持ちたいと思い、中学、高校でやっていた卓球を始めました。初めて市民体育館に行ったとき、知り合いもない私に「いっしょにやりませんか」と更衣室で声をかけてくださった方がおり、私はそのチームに入れていただきました。なんとその方はチームの先生で昭和女子大出身でした。昭和女子大が1部リーグで活躍していた時の選手だったそうです。私の住んでいる町田市でチームを作り、ラージボールと硬式の指導をなさっています。また都内の愛好者を集めて大会や合宿も行っています。ラージボールのもう一人の指導者も昭和女子大の先輩でした。

昭和の先輩たちとの出会いが自分の人生に大きく影響をしていることの不思議さを感じています。先輩たちの教えを大切に元気に過ごしていきたいと思っています。

〔End〕